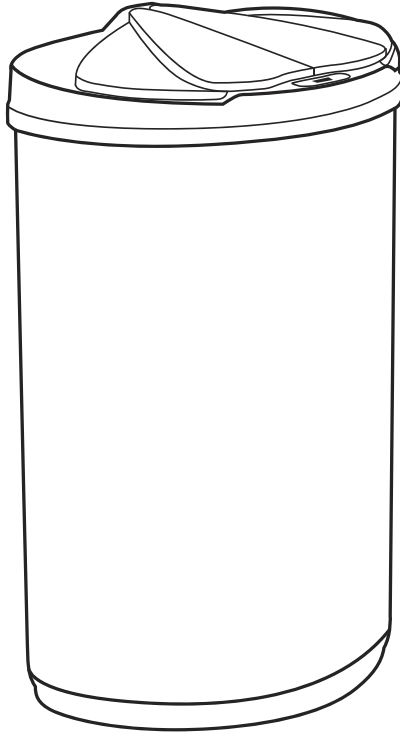


取扱説明書

エムール
EMCOR

臭いが漏れにくい 電動ダストボックス 47L



この度は当製品をお買上頂きましてありがとうございます。

ご使用前に、取扱説明書をしっかりお読みの上、正しくご使用ください。

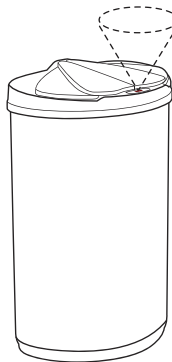
商品の仕様は予告なく変更することがございます。予めご了承ください。

MADE IN CHINA

品番：wd-ns-dz-47-sv

【各部分の名称】

センサー感知範囲



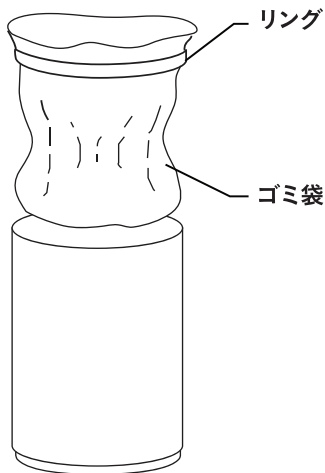
【図1】



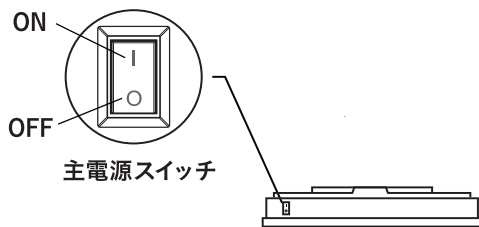
【図2】



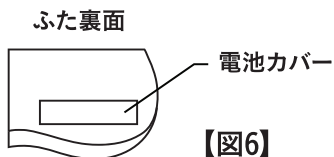
【図3】



【図4】



【図5】



【図6】

この商品はふたと容器に分かれます(図2)。
ふたは水平方向に回転し、重なって開閉します(特許取得済み・図3)。

①商品が届いたら

ご使用前に、左右の羽根を止めている固定テープを剥がしてください。

②ゴミ袋を設置する

内側のリングにゴミ袋をかけ、リングのふちでゴミ袋を折り返します。
ゴミ箱の中にリングごと取り付けます（図4）。

③電池を入れる

ふたの背面側にある主電源スイッチをオフ（○）にしてから（図5）

電池カバーを開け（図6）、単1電池2本を正しい方向に入れます。

電池カバーを閉じ、主電源スイッチをオン（I）にします。

赤いランプが一瞬点灯し電源が入ります。

センサー窓の右側にあるボタンをI回押すと、緑ランプが一瞬点灯し、
センター自動開閉モードが「ON」になります。（図3）

※主電源スイッチをオフにして、数十秒後にセンサーの電源はオフになります。
主電源スイッチをオフにして、すぐにオンにすると、センサーの電源は
オンのままになっていることがあります。その場合、主電源スイッチを
入れ直しても、赤ランプは点灯しません。

※説明書通りに操作しても、ゴミ箱が上手く反応しない場合は、
主電源スイッチをオフ（○）にしてから、電池カバーを開け、電池の
抜き差しをして、③からやり直してください。

④ふたを容器に取り付ける

電池を入れたフタ部分を、容器に取り付けます。

羽根部分は繊細なため、取り付けの際は、過度な力がかからないように
ご注意ください。開閉の際に重要な部品が破損する恐れがあります。

容器に取り付ける際は、羽根部分以外の部分を軽く容器に押し込む
ようにしてください。

⑤センサー自動開閉

ゴミや手などをセンサーにかざすと、自動でフタが開き、手などがセンサー検知外になると、数秒後に自動でフタが閉じます。ゴミや手などがセンサーの感知範囲にあると、フタは開いたままになります。この時緑のランプが点灯し続けます。センサーの感知範囲からゴミや手が離れると、緑ランプが複数回点滅したのち、ふたは自動で閉じられます。

⑥手動開閉

センサー窓の右側にあるボタンを1回押すと手動開閉モードが「ON」になります。手動開閉モードをONにすると、羽根は開ききった状態で停止します。開いた状態で停止しているときは、ランプは点灯しません。再度ボタンを押すと閉じます。閉じた後は再びセンサー自動開閉モードに戻ります。

⑦センサー電源のオフ

主電源スイッチONの状態、センサーのみをオフにすることが可能です。センサーのみをオフにすることで、羽根が閉じた状態を維持できます。スタンバイモード（主電源スイッチON、センサー自動開閉モードが「ON」）の時に、センサーボタンを長押しすると、緑のインジケータランプが素早く点滅し、そのあと赤ランプが点灯して消えます。これでセンサー電源がオフとなり、手をかざしてもふたは開きません。センサー自動開閉モードに戻す際は再びセンサーボタンを一回押ししてください。緑ランプが一瞬点灯し、センサー自動開閉モードに戻ります。

⑧センサー感知範囲の調整

センサー感知範囲は、センサーから約6cm~30cmの範囲で調整することが出来ます。(デフォルトの設定は約25cmとなっています。)

センサー感知範囲の調整は、主電源がオンになっていて、センサーがオフの時にだけ、調整が可能です。センサー自動開閉モードになっている場合は、⑦センサー電源のオフを確認し、センサーの電源をオフにしてから、センサー感知範囲を調整してください。

ふたの背面側にある電源スイッチをオフ (○) にしてから、再度オン (I) すると、赤いランプが一瞬点灯し電源が入ります。

次に、センサー窓の右側にあるボタンを長押ししたままにします。この時、インジケータランプは緑のランプと赤いランプが交互に点滅します。長押ししたままの状態、もう片方の手をセンサー窓の上にかざします。センサーにかざしている手は6cm~30cmの範囲中で、設定したい高さにしてください。手の位置は変えずに維持し、ボタンから手を放します。インジケータランプが消えたことを確認してから、センサーにかざしている手を放してください。センサーの感知範囲の設定がきちんとされているか確認してください。

⑨電池残量が少なくなったとき

電池残量が少なくなると、スタンバイ状態の時、7秒ごとに赤いランプが一瞬点灯します。

(※電池残量が十分にあるときは、7秒ごとのランプの点灯はありません。)

また、開閉動作中のランプ表示も緑色から赤色に変わります。

羽根の動きがおかしいと感じた時は、電池残量が少なくなっている可能性があります。インジケータランプの色を確認の上、すみやかに電池を交換してください。(古い電池と、新しい電池の混在にご注意ください。)

【ご注意】

- ①電子機器部品があるため、ゴミ箱を水につけないで下さい。
表面はかたく絞った布で拭いて下さい。
- ②ふたを無理に閉じないでください。
自動開閉のギアが故障する可能性があります。
- ③直射日光の下や湿気の多い場所で使用しないで下さい。
- ④センサー窓は、傷つけないよう柔らかい布で拭いてきれいにして下さい。
- ⑤電池の液漏れを防ぐために、使用済み電池は早めに交換してください。
液漏れにより電子機器部品が故障する可能性があります。
新旧の電池を一緒に使わないで下さい。
- ⑥電子レンジや省エネライトなどの電気製品の近くで使用しないで下さい。
使用に影響が出る可能性があります。
- ⑦電池は正しいサイズを使用して下さい。(単一電池を2本使用します。)
- ⑧電池は同時に全て交換し、種類の違う電池をを一緒に使わないで下さい。
- ⑨電池と電池ボックスの接点部分をきれいにして下さい。
- ⑩電池の方向(+と-)は正しく入れて下さい。
- ⑪長期間使用しない場合は、電池を取り外して下さい。
- ⑫使用済み電池は直ちに取出して下さい。

この商品は連邦通信委員会の定めるFCCI5章デジタル機器Bクラスの規制に適合しています。この規制は家庭における有害な電波から守るためのものです。この商品は、使用説明書通りに設置・使用されない場合、また正しく使用していてもまれに高周波エネルギーを発生し無線通信に干渉を引き起こす可能性があります。万が一テレビやラジオなどに干渉が発生した場合、下記方法をお試し下さい。

- ・受信アンテナの向きや位置を変える。
- ・受信機との距離を離す。
- ・受信機が接続されているものとは別のコンセントに接続する。
- ・ラジオやテレビの販売店や技術者に相談する。

【メーカー保証について】

保証期間は購入日より2年間となります。

保証の対象は、ふたの電気機器部分のみとなります。

ゴミ箱のステンレス容器、プラスチック製の黒の容器、ふたでも電気機器部分以外は初期不良を除き、保証の対象外となりますので、商品の取り扱いには十分ご注意ください。

誤使用や、地震・洪水・火災などの自然災害による自動開閉フタの故障は保証の対象外となります。

【商品保証のお問い合わせ】

ご購入店舗により、保証時の対応が異なりますため、

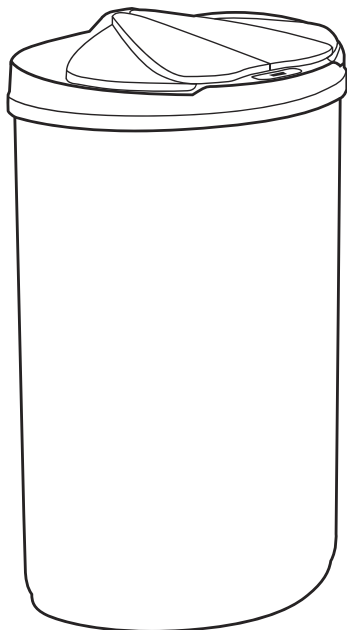
商品の交換をお求めの方は、最初にご購入店舗へお問い合わせください。

エメールお客様サポートセンター

☎042-595-6185

【営業時間 10:00～16:00】【定休日 土日祝・カレンダー記載の休日】

ゴミ捨てに革命を。



臭いが漏れにくい
電動ダストボックス 47L

[販売元]

エムール
EMCOR

株式会社エムール

〒190-0012 東京都立川市曙町 1-25-12
<http://www.emoor.co.jp>